

# 第41回 水道週間

## 【一滴の水からつくろう新たな時代】

水道局では毎年6月1日から7日までの1週間、市民の皆様へ限りある水資源の有効利用をアピールし、水道事業のおかれている現状と水の大切さを知っていただくことを目的に水道週間を催しています。取組みとしては、親子水道施設見学・水道なんでも相談・水道パネル展です。親子水道施設見学での感想文を中心にその取組みについて紹介したいと思います。

### 親子水道施設見学

「楽しかった  
水道しせつ見学」

古蔵小学校3年4組  
津波古 渉太



「ジャージャー、パチャパチャ、ダポ〜ダポ〜」  
じや口をひねるだけで、いつでも、どこでも、まるで、まほうのように出てくる水「水の旅」に、お母さんと、さん加しました。

さい初は、安里配水池に行きました。配水池は水道の水をためていて家や学校にくばるしせつだそうです。安里配水池の中は、地下ちゅう車場みたいで、何十本もの水道かんがあります。

ほくには、みんな同じ様に見えただけ説明を聞いて、それぞれ役わりが、あることがわかりました。



海水淡水化センター

浄水場によっていた外の水は、とてもよ

海水たん水化しせつでは、どうやって、海水がのみ水になるか、ビデオを見て、説明を聞きました。海の水をのみ水にしんさせた人は、本当にすごい発明をしたと思います。

北谷浄水場



ご紹介してこんな水がのみ水になるのかと思うと気持ちわるかったです。でも、浄水場のほとんどは、きかいで、せいびされていて水をきれいにするしせつだと聞いて、安心しました。

倉敷ダム (ヤンバルムイ)



さい後は、ぼくが、楽しみにしていたくらしきダムに行きました。記念さつえいして、おいしいべん当とつめたいのみ物ももらい、お母さんといっしょに食べました。自由時間は、川で小鱼をとったあとでんぼう台に登りました。てんぼう台から見るとダムは、広くて、石みたいのがいっぱいあり、水もまんなばいでした。

でも、雨がふらなければ、どんどんへっていくダムの水。もつとダムを作ったらしいのになあと思いました。

そして、バスの中では、今日見学したしせつのほかに、たくさん水道しせつの話を聞きました。たくさんの人たちが、安全な水をとどけるために、一生けんめいはたらいている事がわかりました。

4年生になったら水について、べんきょうするそうですので、今日の事をわすれずにして、これからは、もつと水を大切に使うていきたいと思っています。

### 水道なんでも相談&水道パネル展

なんでもご相談下さい。



水道局庁舎一階で水道なんでも相談(写真:左)と水道パネル展(写真:右)を開催しました。

なんでも相談では、普段、皆様が水道に関して疑問に思っていることを直接、職員が質問に答えました。パネル展では、多くの方が熱心に見入っていました。

